

# 平成28年度 事業報告書

## 衣料管理士(TA)関係

### ◆衣料管理士(TA)資格の認定・登録

	大学正会員卒業生 [29年3月認定]	大学正会員卒業生 [28年9月認定]	平成28年度認定・登録者
1級	465名	1名	466名
2級	414名	0名	414名
計	879名	1名	880名

### ◆高校生へのTA広報

◇DVD「ファッションビジネスと衣料管理士」・TAポスター、TAパンフレットによる高校生へのTA広報

- 全国約1,300校の高等学校の家庭科担当教員へ送付
- 会員大学のオープンキャンパスなどで活用

◇織研新聞社との連携

- 若者向けフリーペーパー「プチh」にTA広告掲載

◇旺文社との連携

- 大学進学応援サイト『パスナビ』のレクタングルバナーTA広告掲載
- 『進路決定資格・検定・就職ガイド』へTA広告掲載ほか

◇高校の関係組織との連携

- 全国高等学校長協会家庭部会（校長の組織）
  - ・出版物『家庭部会報』（購読者：校長・家庭科教員）へTA広告掲載
  - ・会員名簿にTA広告掲載
  - ・家庭科技術検定研究大会にてTAポスター・パンフレットを配布して広報
- 全国高等学校家庭クラブ連盟（高校生・家庭科教員の組織）
  - ・出版物『Future Homemakers of Japan』（購読者：高校生・家庭科教員等）へTA広告掲載
  - ・家庭クラブ研究発表大会の資料にTA広告掲載

◇TA制度の近況紹介記事執筆・掲載

- 実教出版(株)出版の『じっきょう 家庭科資料（通巻72号）』に「衣料管理士とは」掲載 <平成28年9月26日発行>
- 洗濯科学研究所出版の『洗濯科学』に「繊維産業の人材養成を支援する一繊維製品品質管理士(TES)・衣料管理士(TA)」掲載 <平成29年2月26日発行>

### ◆業界へのTA広報

- 業界向けTAパンフレットを製作し関係業界へ広報

## ◆大学新入生へのTA広報

- 『新入生のための衣料管理士ハンドブック』を企画・製作し会員大学新入生へ広報  
平成29年3月に会員大学へ発送

## ◆TA養成科目のテキスト出版

- 『アパレル生理衛生論』テキストの刊行（平成28年4月納品、3,000部）
- 『ファッションビジネス論』テキストの増刷（平成28年6月納品、3,000部）
- 『アパレル設計・生産実習』テキストの執筆依頼・編集
- 『改訂被服整理学』テキストの内容見直し作業
- 『改訂消費科学－衣生活のための』テキストの改訂打合せ会

## ◆大学正会員と繊維・ファッション業界との産学交流事業

### [繊維ファッション産学協議会]

事務局：一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会  
構成：産業 5 団体、学校 2 団体、学会他 2 団体

### ◇第23回繊維ファッション産学交流会議

開催日：平成29年2月9日（火）14:00～18:30  
会場：京王プラザホテル 南館4F（錦）本館4階（花）  
講演：『定点観測で読み解く「いま」のファッショントレンド』  
講師：高野公三子氏（㈱パルコ『ACROSS』編集長）  
：『流行よりも時代を追え』  
講師：松場登美氏（㈱石見銀山生活文化研究所 所長）

参加者：200人

## ◆調査事業

### ＝衣料の使用実態調査＝

#### ◇平成27年度調査の実施分データの解析と報告書の刊行

調査対象者：学生本人 31校 学生：919人  
依頼日：平成27年11月20日  
回収：平成28年2月  
報告書刊行：平成29年1月刊行

#### ◇平成28年度調査の実施

調査対象者：学生本人・その父母 28校 父：321人 母：321人 学生：322人  
依頼日：平成28年11月21日  
回収：平成29年2月  
報告書刊行：平成30年1月刊行

### ＝トピックス調査＝

#### ◇平成27年度実施『和装・和風雑貨に関する調査』の実施分データの解析と報告書の刊行

調査対象者：学生本人 31校 921人  
依頼日：平成27年11月20日

回 収：平成28年2月

報告書刊行：平成28年10月刊行

◇平成28年度調査『ファッションに対する価値観に関する調査』の実施

調査対象者：学生本人・その母 28校 964人

依 頼 日：平成28年11月21日

回 収：平成29年2月

報告書刊行：平成29年秋

**調査結果を学会誌掲載**

◇学会誌「繊維製品消費科学」への掲載

■「繊維製品消費科学」平成28年4月号

『「衣料の使用実態調査」でみえること』

執筆：大橋正男氏（協会常任委員・調査部会委員長）

◇新聞への掲載

■平成28年5月25日 クリーニング新聞

『父母と娘の最新衣生活—厳しい衣料販売状況—』

**＝衣料管理士の就職状況調査＝**

調査対象者：平成28年3月に卒業した衣料管理士資格取得者

依 頼 日：平成28年4月

**◆研修事業**

◇衣料管理士養成のためのアパレル生理衛生論セミナー

実施日：平成28年11月12（土）、13日（日）の2日間

会 場：アルカディア市ヶ谷 7階『鳥海』

テーマ：・体温調節 [田村照子講師]

・衣服内気候の形成 [小柴朋子講師]

・熱・蒸発抵抗の評価と応用 [田村照子講師]

・衣服圧の発生要因と測定 [諸岡晴美講師]

・衣服圧の影響と利用 [諸岡晴美講師]

・皮膚の構造と役割・下着の機能 [成瀬正春講師]

・皮膚障害、衣服による皮膚の防護 [成瀬正春講師]

・高齢者の衣服 [小柴朋子講師]

参加者：19名

◇TA養成教員のブラッシュアップ講座

テーマ：滋賀県・京都府の繊維産業の見学・研修

実施日：平成29年3月22日（水）、23日（木）の1泊2日

見学先：・ダイニック(株)滋賀工場 [主要製品の生産現場の見学]

・手織りの里『金剛苑』の見学 [伝統的工芸品他の見学]

・旭化成(株)不織布事業部スパンポンド工場・研究所の見学

[スパンポンド不織布の製造工程と併設のせんい先端技術センターの見学]

・(株)ワコールの見学 [ワコールミュージアム・商品試験センターの見学、講演]

参加者：30名

## ◆大学正会員関係

### ◇年次報告書審査

報告書提出：平成28年6月末日

審査：大学審査プロジェクト（平成28年8月6日開催）

第197回常任委員会（平成28年9月26日開催）

結果の通知：平成28年9月28日付けで大学へ通知

### ◇主務教員会議の開催

開催日：平成28年12月10日（土）14:00～18:30

会場：メルパルク東京 3階『薔薇』

次第：□講演

『子ども用衣料に附属するひもの安全設計指針に関するJIS開発』

講師：永田邦博氏（経済産業省産業技術環境局 国際標準課 課長補佐）

中久木隆治氏（一般財団法人日本規格協会 国際支援部長）

□協会からのお知らせについて

1. 「TA養成教員のブラッシュ・アップ講座」の実施計画
2. 衣料管理士就職状況調査の報告
3. 新刊テキストの紹介
3. 最近のTES制度の状況

出席者：24名

## ◆『衣料管理士の集い』の活動への支援

”関東・関西・中部衣料管理士の集い”への支援

■衣料管理士相互の情報交換

■勉強会、見学会による自己研さん活動

### ◇勉強会

5月20日 関東 『靴下の基礎知識について』

5月27日 関西 『酸素系漂白剤について』

7月22日 関東 『繊維製品による皮膚障害について』

9月30日 関東 『顔料捺染プリントの基礎知識について』

11月18日 関西 『家庭用洗濯機について』

2月10日 中部 『繊維製品による皮膚障害について

～繊維加工剤、界面活性剤の安全性について～』

2月16日 関西 『アパレルの品質管理について』

3月9日 関東 『羽毛の基礎知識（仮題）について』

### ◇見学会

6月15日 関東 『ブリーツ加工工場見学』（持田ブリーツワークス(株)）

8月26日 関西 『クリーニング工場見学』

（見学先 ホームドライ(株)、講演 TOSEI(株)）

10月20日 3支部合同 『ファッション教育について学ぼう』（文化学園大学の各種施設）

# 繊維製品品質管理士 (TES) 関係

## ◆繊維製品品質管理士 (TES) 資格の認定・登録

◇新規登録試験 (第35回)

出願者	試験合格者	平成28年度認定・登録者
2,731名	493名	493名

◇登録更新試験 (対象: 第5期・第10期・第15期・第20期・第25期・第30期 TES)

対象者	平成28年度 登録更新者
1,306名	1,071名



[1,071名の内訳]

更新試験に 合格した者	代替措置の適用 が認められた者	更新した者 ／ 3回以上の更新で合格扱いの者
597名	103名	371名 / 427名

◆代替措置: TES会等の活動に数多く参加したTESは登録更新試験に合格したものと扱う。

◆3回以上の更新で合格扱いの者: 3回以上の更新者は品質管理の実績があるものと認め登録更新試験に合格したものと扱う。

### [繊維製品品質管理士の有資格者総数]

**7,471名**

[2017年5月現在]

## ◆TES制度の広報

■TESポスター・パンフレットを団体・企業・行政機関等へ送付してTES制度の  
広報依頼

- ・繊維関係の業界団体・検査団体
- ・繊維業界の有力企業
- ・国民生活センター、消費者センター、繊維工業試験場など行政機関
- ・教育機関 (大学・専門学校他)

■繊維専門紙へTES試験実施要項を掲載して広報

## ◆TES受験テキストの改訂

- 『新訂3版繊維製品の基礎知識シリーズ』の出版 (平成28年12月納品、6,000部)
- 『改訂繊維製品の品質苦情ガイド—消費者苦情の原因究明・再発防止策—』の出版  
(平成28年12月納品、4,000部)
- 『苦情処理技術ガイド (損傷、形態変化、外観変化、機能低下等)』の増刷  
(平成28年6月納品、3,000部)
- 『苦情処理技術ガイド (色に関する苦情)』の増刷 (平成28年6月納品、3,000部)

## ◆TES会活動への支援

TES会東日本・中部・西日本・北陸・中国支部の活動への支援

[TES会活動の3本柱]

- ① 自己研さん活動
- ② TES相互の情報交換
- ③ 行政との連携

### ◇TES会代表幹事会の開催（一回目）

開催日：平成28年10月27日（木）13:00～17:00

場 所：日本衣料管理協会会議室

- 議 題：・各支部の活動状況および課題
- ・ホームページ改編について
  - ・新取扱い表示セミナーの取組み状況
  - ・新取扱い表示の苦情事例のむ収集
  - ・TES会通信についての提案

### ◇TES会代表幹事会の開催（二回目）

開催日：平成30年3月31日（木）12:30～17:00

場 所：日本衣料管理協会会議室

- 議 題：・支部の活動状況および課題について
- ・家表法改正について
    - ① 概略説明
    - ② TES会でのセミナー開催計画
  - ・各支部規約について
    - ① 講師の謝金・交通費
    - ② 参加費（会員・非会員）
    - ③ 各規約の意見交換
  - ・ホームページ改編について
    - ① 各種コンテンツの各支部作成状況
    - ② 運用実施
  - ・開催行事企画の問題点協議について
    - ① 苦情事例研究会等の開催状況（苦情品の収集状況・検討方法）
    - ② 工場見学会の開催状況
    - ③ その他の問題点

### ◇研修会、講演会、見学会など自己研さん活動

- 苦情処理検討会
- クリーニング事故を未然に防ぐ研究会
- 繊維製品ライフサイクル研究会
- 品質管理講座
- 品質問題研究会
- クレーム事例勉強会
- 基礎講座セミナー

□品質と技術に関する講演会

□試験機実習

□先端企業・異業種見学会

◇『TES会通信』の発行

・TES会各支部で行う行事の開催案内・結果報告を掲載。偶数月に発行

## その他の活動

### ◆会報の発行

- ・第172号（4月1日発行）
- ・第173号（7月1日発行）
- ・第174号（10月1日発行）
- ・第175号（1月1日発行）

### ◆『ミニ情報』の発行

- ・第33巻1号（4月1日発行）
- ・第33巻2号（6月1日発行）
- ・第33巻3号（8月1日発行）
- ・第33巻4号（10月1日発行）
- ・第33巻5号（12月1日発行）
- ・第33巻6号（2月1日発行）

購読資格：会員限定

内 容：行政〔経済産業省、消費者庁、内閣府、文部科学省等の関係情報〕

抄録〔規格関係・素材・加工・アパレル・流通・クリーニング・消費・  
クレーム・品質管理の分野の最新情報〕

行事〔学会、団体、業界等が主催する行事の情報〕

発 行：偶数月の1日

### ◆関係団体との連携

#### ■一般社団法人繊維評価技術協議会

「子ども用衣料に附属するひもの安全設計指針に関するJIS開発」委員会へ委員派遣  
(委員として平井郁子委員 任期：平成29年2月まで)

#### ■大学間連携(連携大学:信州大学、福井大学、京都工芸繊維大学)共同教育推進事業『繊維系大学連合による次世代繊維・ファイバー工学分野の人材育成』にステークホルダーとして参画 (運営委員として堀井二三男委員 任期：平成29年3月まで)

#### ■日本繊維製品クリーニング協議会へ委員派遣

(大橋正男常任委員 任期：平成30年3月まで)

#### ■繊維の製造・加工・流通関係団体(全国・地方)、検査機関等との連携